

ほっかいどう N I E 通信

Newspaper in Education



発行 北海道 NIE 推進協議会

〒060-8711 札幌市中央区大通西 3 丁目 6 北海道新聞社内 ☎011-210-5802 FAX 011-210-5826

21 年 8 月 札幌で全国大会 推進協が総会 19 年ぶり 2 度目

日本新聞協会主催の N I E 全国大会が 2021 年 8 月 5、6 の両日、札幌で開催されることが決まった。5 月 18 日に北海道新聞社(札幌市中央区)で開かれた北海道 N I E 推進協議会の定期総会で、同協議会が主管団体となつて準備を進めることが承認された。札幌開催は 2002 年以来 19 年ぶり 2 度目となる。

大会初日は札幌文化芸術劇場(ヒタル)で開会式、基調講演とフォーラム、2 日目は北海道新聞社と包括連携協定を結ぶ北海道大学で、公開授業や実践発表、ワークショップ、閉会式などを想定している。閉会後には全国 N I E アドバイザー会議も開催される。

今後、主管社の北海道新聞社と連携して道内各機関・団体に協力を仰ぎ、実行委員会を組織して準備作業に入る。

N I E 全国大会は 1996 年に東京で始まり、今年 8 月の宇都宮大会で 24 回目。20 年は東京で開催される。近年は全国から教育、新聞関係者が 2500 人参加して、新聞活用の意義や方法を提起し、交流している。開催地の N I E 活動の成果を公開授業や実践発表などで発信するのが大きな柱だ。さらに児童・生徒らによる壁新聞などの展示コーナーや、各新聞社の N I E 関連資料も並ぶ。

02 年の札幌大会は「踏み出そう新世紀 N I E」をスロガンに約 500 人が参加した。

実践指定校 本年度は 39 校

総会には実践指定校の教諭や協議会加盟の新聞社代表ら約 70 人が出席した。

本年度活動計画や予算など全議案を承認。「実践指定校」は、本年度の日本新聞協会枠と協議会枠合わせて 39 校の内定が報告された。7 月に正式決定された。

新規実践校 16 校を代表して、岩見沢市立栗沢中の川端春代教諭は、学校図書室前に新聞を閲覧できるスペースを設け、生徒が新聞を自由に手に取れるようにしている活動を紹介しながら、



新会長に就任し抱負を述べる
菊池安吉氏

新会長に菊池安吉氏

定期総会では協議会会長を 9 年間務めた高辻清敏氏が退任し、同副会長の菊池安吉(やすよし)氏 61 歳が新会長に選出された。菊

池新会長は就任あいさつで全国大会開催に触れ「北海道らしさを全国に発信したい。開拓者精神を引き継ぐ北の大地で、皆さんの英知

を結集して N I E に取り組みたい」と抱負を述べた。

新会長の菊池氏は、社会科教諭として旭川市などの中学に勤務。1994 年か

ら 3 年間、スペイン・バルセロナの日本人学校へ派遣された経験も持つ。旭川中などで校長を務めた後、現在は旭川市立東光中教諭、高辻氏は退任のあいさつで自身の N I E の取り組みを振り返り「社会科と道徳

で N I E の授業をしてきた。最大の思い出は 2002 年の N I E 全国大会の札幌開催だ」と述べた。さらに「N I E 推進協議会の継続には教育行政とのつながりが欠かせない」と今後の活動にエールを送った。

ら、「新聞には身近な情報が詰まっていることを生徒に感じてほしい」とあいさつした。

日本新聞協会の N I E アドバイザーに、苫小牧市立日新小の矢島勲教諭(41)が新たに認定されたことも報告された。

2018 年度に N I E 活動に積極的に取り組んだ功績で、十勝管内浦幌町立上浦幌中央小、小樽市立北陵中、豊富高(宗谷管内豊富町)の 3 校が同協議会から表彰を受けた。

<第 26 回 N I E 全国大会札幌大会>

- ◇開催日 2021 年 8 月 5、6 日
- ◇会場 5 日・札幌文化芸術劇場(ヒタル)
6 日・北大高等教育推進機構
- ◇主催 日本新聞協会
- ◇主管団体 北海道 N I E 推進協議会
- ◇主管社 北海道新聞社

「校種や教科超え 学びと交流促進」

兼間・研究会会長

北海道 NIE 研究会は 5 月 18 日、2019 年度総会を北海道新聞社(札幌市中央区)の NIE プラザで開いた。3 月に第 6 代会長に就任した兼間昌智・札幌市立もみじ台中校長が、「新聞をキーワードに小中高の校種、教科を超えて学び、交流できるのが本会の強み



総会であいさつする兼間昌智会長

で、新聞はどの領域でも使えるコンテンツ。皆さんと一緒に活動を推進したい」とあいさつした。

教員約 20 人が出席した。本年度の事業計画は、研究主題を「子どもの資質・能力

大学での NIE 取り組みを紹介

教職課程を持つ大学の関係者が参加する「大学の NIE を考える会」の第 4 回会合が 2 月 27 日、北海道新聞社の NIE プラザで開かれた。写真 II。

北海道 NIE 推進協議会が「教職を目指す学生にも NIE を」と、2016 年 3 月に初会合を開いた。4 回目の今回は北大、道教育



大、北星学園大、北翔大、北翔大短大部、北海道文教大、旭川大から教授、准教

授ら 8 人が出席。協議会から高辻清敏会長ら 5 人も参加した。

会合ではそれぞれの取り組みとして▽壁新聞製作実習を中核にした地域づくり学習論の授業を実施。19 年度も行う(北大)▽大学院生らを対象に「NIE と新聞」アンケート、学生対象に NIE 講習会(道教育大)▽NIE の授業の有用性が伝わり、他の学科の学生に飛び火した(北翔大短大部)などが報告された。

NIE 実践奮闘記

北海道函館西高教諭 小牧陽一郎

NIE に取り組んで 3 年になります。いろいろやつてはみましたが、今も継続している実践は授業冒頭のスピーチです。方法は単純で、授業開始のあいさつをしたら担当生徒が教室の前に出てきて 2 分間のスピーチをする。それだけです。生徒が事前にスピーチのもととなる新聞記事を選び、教員がそれを生徒分印刷し、教室で配布。最初に 1 分間ほど全員で記事を黙読した後、スピーチをし、質疑応答を経て教員からコメント、または記事の解説をして終わります。計算上は 5 分もかからないはずなのですが、これがおもしろい。



自分たちにとって身近な

教育問題、アニメや音楽のようないろいろなもの、ちょっと背伸びして貿易不均衡や中東関連の国際問題など生

によりネタが大事、記事選びの段階からすでに戦いは始まっているのです。(まわしよみ新聞)にもつながりそうですね。そのうち、自分でフリッポボードを作ってくる生徒がいたり、黒板

記事題材にスピーチ／いつか孫と一緒に

徒が選ぶ記事はさまざまです。慣れてくると、興味を持つているものだけでなく、論争の種になりそうな記事を選んでくる生徒がいたり、ちょこっとした小ネタのよう

を使う図解をする生徒がいたり、スピーチというより、世界的な著名人の講演を紹介する動画「TED」(テッド)のような、まるでプレゼン大会かと思うくらい。クラスの雰囲気やネタにもよりますが、盛り上がる

余談になりますが、今回この文章を書くにあたって自分自身の新聞との出会いも思い出しました。小学校 5 年生の時だったとき、毎年夏休みを過ごす父の実家で、目の悪い祖父のために新聞記事を読みあげようと言われたのです。分らない字はそのつど祖父に聞き、

日本新聞協会は、道内の N I E アドバイザーとして新たに矢島勲教諭(苫小牧市立日新小)を認定した。矢島教諭は胆振、日胆地区を中心に N I E 活動の普及・啓発に当たる。

新アドバイザー抱負



N I E 活動は 10 年目に

地域での取り組み発掘

矢島 勲教諭(41) 苫小牧市立日新小

なる。主に道徳教育の中での新聞活用の可能性を追求している。アドバイザーに認定される前から地区セミナーの司会をするなど、N I E 活動に積極的に取り組んできた。「地域で N I E に取り組んでいる先生を発掘したい」と意欲的だ。

北海道 N I E 推進協議会は「教育に新聞を」の 2018 年度版実践報告書を発行した。写真Ⅱ。道内の中学校から高校、大学までの実践指定校 36 校(協会指定 32 校、独自校 4 校)の実践例をまとめた。「新聞を学校図書資料として活用しよう」をテ

「実践報告書」18 年度版発行



マに取り組んだ砂川市立空知太小、社会への関心や興味を持つために新聞 7 紙の 1 面記事を読む活動を進めている函館市立白尻中、校内に N I E コーナーを設置

した札幌新陽高校など全道各地のさまざまな活動を紹介。N I E 活動によって育った子どもの姿や学力向上の様子が具体的に報告されている。A4 判、150 ページ。1100 部作られた。教師向けに無料配布している。問い合わせは協議会事務局(北海道新聞社内)011-210-5802、ファクス 011-210-5826 へ。

2018 年度の実践報告表彰を受けた小中高の 3 校は、新聞を教材にユニークな教育を実践し地域づくりにも貢献した。総会では高辻清敏前会長から表彰状を受け取った各校代表者(代理出席や転勤者を含む)のあいさつを紹介する。

目々の実践工夫凝らし

表彰 3 校 喜びのあいさつ

町立上浦幌中央小 山科 未来教諭 異世代交流にも有用



上浦幌中とのコミュニティスクール(CS)は 5 年目だが、社会に開かれた教育を念頭に地域と連携した取り組みが重要だ。N I E は異世代間の交流を進めることを目的にする。CS は 2 年前からの子ども夏まつりで、まわしよみ新聞を開催。小学 3 年以上から老人クラブまでのグループでオリジナル新聞をつくった。指導役は老人クラブの方々と、その影響で大学生や中学生は小学生をリードし交流が生まれた。新聞はネット情報と並ぶ情報ソース。子どもたちには使いこなして N I E をベースに世界を広げてほしい。

小樽市立北陵中の 4 教諭

図書館と連携深める



正しく情報を読み取り、自分の思いや考えを書く。そのためには 10 分間の朝読書を週 1 回、N I E タイムにして新聞コラムに取り組んだ。2 分読み 1 分で内容をまとめ、2 分で感じたことを川柳などで表現する。北陵中は小樽市内で唯一学校図書が配置された中学。図書館と連携し、学びを深める工夫をした。図書館に記事や話題の特集コーナーを設けた。授業で習ったこともすぐ関連書籍を並べたりした。新聞の川柳欄には生徒作品が名前とともに載る。複数の教師がかかわると共通の話題にもなり、つながりも深まってきた。(代表者談)

豊富高 小川原 香織教諭

「時事検定」を目標に



学校設定科目の「社会基礎」が週 2 コマあり、昨年度は 3 年生 2 人が選択し受けた。「ニュース能力時事検定」3 級の取得を目指し、授業の冒頭で新聞を読んで感想などを書くようにした。習慣化すると、どんどん読んでいった。最終的には教員と時事的な会話をするようになった。2 人とも検定に合格。本年度は 1 人が選択し受けている。N I E は科目間で連携している。(国語科の)私は朝のホームルームで 2、3 年生に記事を読んだ感想や意見を書く機会を設けた。進路指導などで生徒は記事内容を語るようになった。

宮本延春さん講演 帯広で全研大会

帯広市で 7 月 30、31 の両日開かれる第 62 回全国新聞教育研究大会北海道十勝・帯広大会で、元高校教諭で作家の宮本延春さんが講演する。テーマは「オール 1 の落ちこぼれ、教師になる」。宮本さんは同名の著書で知られる。執筆の他、講演活動にも力を入れている。

大会は全国新聞教育研究協議会と北海道十勝新聞教育研究会の主催。同市内のとかちプラザ(西 4 南 13)で開かれる。

初日は、午後 0 時 20 分から開会式。講演は同 1 時 30 分から 3 時までの予定。講演の他、はがき新聞づくりやスクラップ新聞の講習会などもある。2 日目は午前 9 時 30 分から小中学校の授業公開が行われる。参加費は一般・教職員 2 千円。問い合わせは十勝新聞教育研究会事務局(更別小・阿部英一教頭)0155-522360 へ。

小学校の出前講座で「はがき新聞」の話をする私



「学校の日常」をもっと

ていた高速漁船の関係者たちに納沙布岬で会って、昼ご飯を一緒に食べながら話を聞く。「俺たちのことを不良漁民なんて書きやがって」などと絡んでくるのだが、日焼けした顔はニヤニヤしている。

「うちのおごり」などと言つて払いを済ませ、岬の食堂を出て「さて、どちらの道で帰ろうか」と思案する。オホーツク海側で帰るか、太平洋側で帰るか。海に突き出た根室半島には、両方の道路沿いにぼつんぼつんと学校が点在していた。

「最近、〇〇小学校にお邪魔していないから、寄つてつか。習字や絵の受け取りもあるし」。地域版に掲載する見

教育の話題を、という意味合いだ。ただそれは、市教委がどうしたとか、識者が教育行政のあり方にもの申しているとか、そんなお堅い話ではない。

運動会で頑張った、遠足に行つて楽しかった、コンクールで一等賞を取った、校庭のサクラが満開だ。学校と家庭、地域の交流の潤滑油になる子供たちが主役の、学校の日常の話題である。

先日、出前授業で訪れた札幌市内の小学校で、学校のカーテンが、鉄のように強固になつていないことを実感した。鍵のかかった玄関から、インターホンで職員室にいる担当者に所属と来校の目的を告げ、遠隔で扉を開けてもらう。「2001年の池田小事件以降、嚴重になりました」と、校長先生は話した。子供たちの顔や名前が特定されることに極めて敏感になった。

新聞に「教育」を

北海道新聞社NIE推進センター長 工藤 哲靖

「NIE（教育に新聞を）」は、学校で新聞を教材として活用する。弊紙の記事データベースをのぞいてみたら、NIEに「新聞に教育を」と説明を付けて訂正を出した例が5件出てきた。もう1件はなんと社告で間違つて、しかも訂正掲載の記録がない。

新聞に教育を、の場合は「EIN」か。自分の記者時代のことを思い出すにつけ、はて、「新聞に教育を」でも、まんざらおかしくないのではと思えてくる。

駆け出しは根室支局だった。1年生の担当は、事件事故と教育。前者は根室警察署と根

リレーエッセー

多紙彩々

室海上保安部の定期巡回。後者はというと、つまり学校まわり。ご用聞きである。「先生、何か記事に書けそうな話はありませんか」という具合だ。

いい時代の学校と記者の関係だったかもしれない。ロシア主張海域を舞台にかなりきわどくカニの密漁をし

児童生徒の習字や作文、絵画などを載せるコーナーがあった。まだポケベルの時代、携帯電話はないし、アポなんてない。「こんにちわ」と職員室に入るとたいいてい校長先生や教頭先生が、突然の訪問者の相手をしてくれる。雑談になれば、行事予定はもちろん、最近の学校や地域の様子をおもしろおかしく話してくれて、こつそりメモもした。新米記者にとつて学校は、地域への入り口の一つだった。

新聞に「教育」を。新聞社には教育が必要だ、ではない。

NIEは、学力の向上と密接に結びつけられる。でも、新聞は、広告から占いまで、とにかくいろんなことが載っているから面白い。テストの点数が上がるからと、子供が早朝から新聞受けに走るという構図を、私は素直に喜べない。

「毎日、真っ白な画用紙に、好きなことを描けるのが、新聞社の仕事かも」。出前授業で質問する児童たちに「創造力」の大切さについて話した。NIEは新聞が魅力的であることが前提なのだろう。試験勉強のためだけに終わらせるには、新聞はあまりにもつたない。

編集後記

〇…今号のNIE通信は「初めて」が重なりました。元号が平成から令和になって初、編集担当者が変わって初。気分一新。身が引き締まります。

〇…北海道NIE推進協議会も新たな船出となりました。会長が、9年間務めた高辻清敏さんから菊池安吉さんにバトンタッチされました。北海道NIE研究会は、会長

が兼岡昌智さんになりました。北海道のNIE活動は新たなかじ取り役を得て、一層の充実が期待されます。

〇…これから北海道のNIEは日々の活動に加え、2021年、札幌で開かれるNIE全国大会に向け準備を加速させます。道内での全国大会開催は02年以來19年ぶり。関係者の総力を挙げて取り組みたいですね。(坂)

NIE地区セミナー
本年度も10回開催

011・210・5802へ。IIE研究会と共催。問い合わせは、同協議会事務局

2019年度NIEセミナー日程

開催地	日程	会場
釧路	6/26	付属釧路中
岩見沢	7/18	岩見沢市立中央小
帯広	7/30、31	北海道セミナーとかちプラザ①
苫小牧	8/30	苫小牧市立ウトナイ中②
室蘭	9/20	室蘭市立白蘭小
札幌	10/15	札幌市立月寒小③
網走	10/30	網走南ヶ丘高
新篠津	11/12	新篠津村立新篠津中
渡島	11/27	函館市立八幡小
旭川	12/10	旭川市立末広北小④

①十勝新聞教育研究会と共催 ②日高NIE研究会と共催 ③北海道NIE研究会と共催 ④上川・旭川NIE研究会と共催